磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

一億八千萬圓を投じ
江名鐵道遂に完成
十一日盛大な開通祝賀式

懸案の江名鐵道がいよ〳〵完成、来る十一日に晴れの開通祝賀式を擧げる、運轉・業務管理を行う臨港鐵道では五日午後一時三十分小名浜江名間五、六粁の處女運轉を行い五ッのトンネルと風光明眉な江名海岸を一氣に駈け抜け初の江名入りをした

總工費一億八千五百万、五ヶ年の日数と、六十万の延人員を動員して江名鐵道が完成した、この利益を度外視した産業開発えの大動脈完成には地元町並びに漁業家の協力出資、常磐炭礦の出資など多大の犠牲が払われているが、二十三年三月着工以来、社長も太清左衛門氏、奈佐々三氏、黒川喜一郎氏、現石原幹市郎氏に至るまで四代に互り難事業の跡が伺われるが現場工事面においても小名第一第二、中ノ作第一第二の隨道をはじめ、江名トンネル二百二十五米の難工事を含んだ五ッの隨道工事があり、山田組をはじめ酒井組、富士電業等工事擔当者の容易ならぬ努力のあとも高く評價されている

小名浜江名間の各驛停留所は下神白、永崎、中ノ作で、この鐵道完成で常磐線泉駅から従来の臨港鉄道運轉ダイヤ通り一氣に江名まで旅客貨物等が臨鉄の營業管理により運ばれるわけ

大平洋岸を快走
山野機関手が處女運轉

江名鐵道開通祝賀式に先立ち運轉管理を行う臨鉄では五日午後一時三十分小野一郎機関手、鈴木進機關助手による試運轉一號車が、江名鉄臨鉄両現業員はじめ、富士電氣酒井組等関係工事擔当者を乘せて路線の處女運行を行い晴れの江名驛に初の姿を現わしたが、引續き六日午後十二時二十分初のヂーゼルカーが大事をとつた臨鐵現業各課長係長以下試乘のもとに同鉄道の處女運行を行つたが、渺々たる太平洋を車窓に眺め波打際の海岸線を走る一粁間、或いは山間部の鬱蒼たる常緑樹林を抜ける一瞬など、旅客は居ながらにして觀光の旅を兼ねるに十分であり、ことに終点江名駅の風景など山合いに圍まれた野趣と風雅は捨て難く五つのトンネルも輕快なヂーゼル車には煤煙の逆襲もなくアッというまに駈け抜ける、なお同車の泉江名間走破時間は三十三分である

望遠レンズで覗く
浜通りの横顔
〃 磐城日日 梅野生

①

アドミラル・トオヤマ
誰がそんな事云うと御本人

青年提督と誰かが呼んだ遠山さんは、なるほど容姿端麗紳士の身だしなみを崩したことのないキチンとした服装に、七五三の子供が眞似はしないかと心配なキャップを召して御座る

これがイカメシイ海上保安部と稱する機関の正帽である、だが一皮ムケば遠山さんは越中フンドシを常用している

越中フンドシを愛用する御仁はおそらく純日本人であり、遠山さんがアメさんの言葉を使うからといつて昔の軍閥の如く氣に病む必要はなかろう

「レッド　バイ　ゴーンズ　ビー　バイ　ゴーンズ」（過去は過去をしてゆかしめよ）と遠山さんは云う

その遠山さんの過去にどんな艶聞が飛び出しても驚くに当らないが、日本人の誇りの中で日本人的生活をエンジョイしている彼氏の生き方には、例えばリク子夫人にナメルほど愛されるとか「そう云う重大な問題以外に幾つもの美点もある

眞冬でもフンドシ一つでシャツなどかなぐり捨てゝ寢るので、四十年間風邪引いたことがなく無病息災の因を爲し、無欠勤の恩恵は一にかゝつてとの越中さんにあるんであると、感謝の意味で時々裸踊りをやらかすのは、見上げた報恩の行爲として藝者ガールも初對面のお歴々も、等しく賞讃の言葉を浴びせている、〃裸になれる人間〃との精神の在り方が遠山さんの身上で、ゆめ夫人の申入れなどによつて築き上げられた美徳でないと判斷されるが、御本人はこの美徳によつて、家庭内でも健康居士の余慶普ねく夫人に愛される唯一の原因を秘藏していると漏れ承る、夫婦和合の要諦、健康保全の妙薬としてちかく文部省社会局並びに厚生省から各々係官が、その具体的な方法論受講のため保安部長官舍に特派されることになつている

遠山の金さんと保安部長の兩面に當てた最初の望遠レンズ、焦点がなかなか合いません

（寫眞は遠山武夫氏）

＝強力自動三輪車
ダイハツ號
＝月賦販賣中＝
〔各種中古車もあり〕
宮下商會モーター部
小名浜町 電話四五九番

日本水素で
初の中央委

日本水素勞働組合の改選後第一回の中央委員会は八日午後一時から同勞組事務所に於て開かれ次の議案を審議する

▽会計及び監事の改選
▽賞罰委員の補充
▽時間外労働の件
▽組合費徴收方法の改正

加入者安泰祈願祭
小名濱局保險課で

明けて二十八年の元日早朝小名浜郵便局保險課（課長金成貞一氏）では佐藤局長以下全課員が町内諏訪神社頭に勢力揃いして簡易保險及び郵便年金加入者六千五百余名（契約金額二億圓）の安泰祈願祭を嚴かに行つた

おりから續々元朝詣りに見える晴着の町民は好意と奇異に眼をそばだたせていた

孫の手を引いた樂隱居風の老人は「近頃の郵便局お役所としてはなかなかやるわい」ともらして居るなど非常な好評を受けて異彩官廳行事の第一号として新春に暖かいものがあつた

共立病院で
ベット增設

石城町村会經營の内郷町磐城共立病院は發足以來順調な歩みを續け好成績をあげているが、なお一層の施設の完備擴充の要があり、とりあえず一月から現在百二十六ベットを結核二十五、普通五十を增設して二百一ベットとする他二十八年度には二千万円の總工費で結核五十ベットを增設し三百坪の本館を新築して現在の本館を病室とする計画が進められている

お正月興行
揃つて赤字

新正月をあて込んでの興行は各地とも盛んであるが、小名浜町に於いても磐城座、金星座、余美館と常設映画館がとゝぞとばかりミーハー族、お百姓連をあて込んでのフイルムを宣傳する他小名浜劇場に十四芝居、局前にサーカス一座と亂立したが結局共倒れ、暇と金のある者は平へ、ない者はコタツへが通常らしく何れの興行も当てはずれが殆く舊正月こそはと言つている

豐間防波堤
三月に完成

豐間防波堤增築工事は二十六年度より連續事業として延長六十米工費九百萬円で江名港工務所直營で繼續中であつたがいよいよ本春三月完成の運びとなつた

大関江名港修築事務所長談

海港修築事業など全く金のかゝるもので海の中に金貨を埋める工事と同じだ、然し豊間防波堤も本春で延長百十米が完成漁船の出入に際しての危険率は非常に減少される

活發な運營研究會
下神白公民館で

青年学級を如何に運營すべきか、について江名町永崎、上、下神白青年らは新春劈頭下神白公民館分館に研究会を開き、江名町教育委員、三地區常年、婦人会員等六十余名が参集、先ず伊藤教育長の挨拶につぎ、教育委員会に對する青年の要望として、地方教育委員會の在り方、地方教育の重点等に対して活發な論議が交わされ次いで公民館馬目主事、青年學級の在り方について指示と要望を述べ上神白青年學級について加瀬義一氏、下神白青年学級について馬目清通氏がおの〳〵研究發表を行つたのち、青年学級の運營強化策、年間青年學級の計畫等について終始活潑な討議が行われた

魚市場活況
（小名濱）

小名浜港の市場は明けた新春早々から水揚で活氣を呈しているが、六日朝小寒入りの嚴寒にめげず地船底曳網第七八崎丸ら二十隻は、さめ、たこ、小だいからかに、唐人、ぎす、吉次など七千貫余の今年初の大漁で市場はサンマ景氣に劣らぬ賑わいを見せた

なおこの漁は当分續くものと業者は言つている

街の音盤

▽お正月の花に福壽草、梅、椿、水仙、殊に福壽草は元日草ともいわれ早春葉にさきがけて黄金のふくよかな花を開く

三が日
過ぎて一花や
福壽草

第一、福壽草（相）だからネオメデタイ

▽梅にうぐいす、竹に雀と云うが天滿宮の梅には〃うそ〃がつきもの、ウソではありません〃うそ〃は嘴がまるく短く、背は青灰色、頭が黒く梅のつぼみが大好物である、ウソだとお思いでしたら東京龜戸に〃うそかえ〃と云う神事がゴザル

▽お正月はおめでたい、しかしおめでたくなる者もある、このおめでだい正月を逃げる方法

〃オレの家では舊でやるよ〃舊になれば〃もう新でやりましたよ〃とね

あわれだね、一・六族は

▽又年始歸えりのトソ氣嫌、一人で歩くに八人分あつちへヨッタリ（四人）こつちへヨッタリ（四人）

「ヨオ！呑みなおそう」「ノー・マネー」「なにお！のまねえ」

謹賀新年

謹賀新年

成瀬巴三
福島縣植田町
電話十八番

福島縣植田町金畑二七
中根砂利店
中根覺衛
電話二七番

土木建築請負施工
大森組 蛭田勝雄
植田町横町二七
電話三五〇番

植田町本町三三
丹野建設工業株式会社
社長 丹野四郎
電話植田二〇一・二五七

吉田建設株式會社
取締役社長 吉田清
植田町本町五六
電二〇二・二五五

植田町小名田五四
油屋林産企業組合
根本彦治
電話植田一四一番
電話上遠野一ノ甲

杭木・製材・一般建築材
柳屋材木店
油座秀雄
田人村平石 電一五番

自動車部品専門
事故の防止は優良部品の整備から!!
通産省認定優良部品販賣店
有限會社 平和商会
常磐線植田驛前
電話植田四六番

植田町後宿
五十嵐材木店
五十嵐金彌
本店 植田町 電一六三
工場 泉村 電四四

吉野材木店
本店 植田町 電二一九 二六〇
支店 小野新町 電一一

植田町金畑
渡邊重三郎商店
本店 電話一〇番
工場 電話二二六番

小名浜港の修築豫算三千五百万認可か

高木、木村兩議員ら來小

商工業都市としてはたまた貿易港として飛躍的發展をなさんとする二十八年度小名浜の死活を決する小名浜港灣の修築予算は愈々決定の段階に入り促進同盟会の期成運動もこれに呼應して白熱化している

一昨五日、高木代議士、木村參議の一行は正月休暇を利用して港灣の現況視察に來小し當局者に中央の状況をもたらすと共に今後の運動方法などの協議を重ねた結果、比佐政種、浜出工務所長らは大蔵省から運輸省に廻附された來年度予算査定を探知すべく六日急遽上京した、小名浜港は本年度三千二百万の予算で船溜り、港内の整備を急いで居るが來年度は三千五百万の予算を要求してこれが整備完成を期すると共に沖防波堤三百米三億円の大工事を先づ第一期として五千万位の予算で起工しようと連動しているものであり、先般の陳情上京に際して木村運輸政務次官の有利な言質を得て一大光明を得たとは云へ、樂觀は許されざる模樣であり今後の町民一致の期成運動、高木、木村兩議員の政治的手腕が大いに期待されている

大漁貧乏サンマ決算

総額二億四千萬圓

今年のサンマ漁は近年稀に見る大漁を示し去る九月二十二日小名浜港に於ける水揚第一陣として全港所有の第二大定丸（四九屯）の地船をはじめ縣内外の廻船など五隻で三万貫の水揚で賑わいを見せ、浜もその後寒流の進展と共に連日に亘る大漁で水揚高總数實に三百六十四万八千貫と云う昨年度より百七十五万貫の増となつており戰後に於ける最高記録を樹立した

これを金額に換算すると昨年度の二億二千五百三十五万圓を遥かに突破すると二千一百十五万円であつた

なお水揚を月別に見ると（九月～十二月末日迄）十一月が百四十九万貫で最高、次が十月の百二十一万貫であり此の月が金額では最高の一億百七万圓となつている、これは十一月及び十二月の市場價格暴落に引きかえ相場が落ちなかつたためである

なんと云つても今年度の最盛期は十一月であり十月頃依然としてトド崎北方に停滯狀態を續けていた魚群が十一月入つて三陸沖の水溫降下に伴い漸次南下、漁場が金華山沖に移つたためである

初水揚当時祝儀相場は昨年度の二八五圓には到底追いつかぬが一六五円、十月 十一月に於いては漁獲高の上昇に依つて相当の買叩かれの感があつた

今年の平均は昨年度の百圓を割る六十五円で言葉の通り大漁貧乏と云うところである

なお今港に水揚した漁船は廻船の六一一隻、地船五一七隻で昨年度より一三隻の増となつている

巳年の新生 ④

鳩の巣　如鳩

世尊が昔靈山と云う所に大衆を集めて大說法をした時、蓮華の花を拈して衆に示した。然かし大衆は何もわからず皆默然としてしまつた。すると惟だ迦葉尊者のみが破顔して微笑した。

そこで世尊は「吾ニ正法眼藏、涅槃、妙心、實相無相、微妙ノ法門アリ不立文字教外別傳ヲ大迦葉ニ付囑ス」と申された。

釋尊は一本の花に言よせこれを拈起して、とうとう本当の事を言い露わしたのである、則ち尾巴が其の正体を現わしたことで、無門はこれを「尾巴已に露わる」と頌して居る。實に一大事である。

そこで釋尊は唯の一人迦葉尊者が「わかつた」と云うことを縁として一大事の妙法を天人、地人に明にお說きになつた。これ人天感喜して措くところなしと云う所がこの頌の結びである。

唯一人の開眼は、また全体の開眼である。一人も開眼せずに居たら、それこそ大変で世尊の妙法も今日にまで傳わつて居なかつたであろう

然かるに「巴」を見て、ビックリともせずニッコと笑つてくれた迦葉尊者があつたばかりに大法が傳えられ今日に至つた。

一人の微笑に因縁して大衆も亦因縁したのである

したがつて本年の巳を迎える我等にも因縁して居るわけであるから、此の一点を目標として大死一番、人天と共に一致活動せねばならない「えと」に当つたのである。

一度び正体を露わした以上は引込みがつかなくなつてしまつたからである

巳に一つ
点眼すれば
尾巴となる

龍は最初から龍であり、辰の子は生れ落ちた時から辰の子である。

然かるに巳の子は巳であつて、開眼一点すれば尾巴となる所は実に妙を得ている。

易に云う所の瑞祥の兆と云うのも、ここに著眼したのであろう。

それ故本年巳年に当つたのを吉祥として、先ず大覺悟をなし與えられた知慧と能力を充分に發揮し萬事に處して行くのが新正巳年を迎えた我らの心行と云わねばなるまい

SDの講習會（小名濱）

小名浜町公民館では新年第一回のスッエアーダンス講習会を十五日午後六時より同館ホールで開くことになつた

同館では昨年來毎月五日十五日の兩日講習會を開いて普及につとめて非常な好評を得、舊冬のクリスマスパーテイには二百人余の參加者を見るなど盛況を極めて居り同館ホールでは收容しきれぬ有樣である

長瀬組合長ら再選

小名濱自由勞組大會

反共の旗印をかかげて勞協者の道を健実に開拓している小名浜自由勞働組合では新春二日午前九時より公民館に定例大會を開き役員執行委員を改選したほか決議文を決定して午後五時散会した

水野町長の祝辭、失對委員会のメッセージの後議事に入り長瀬組合長以下役員を再選し執行委員には前委員長佐々木寅雄氏他五氏を再選、吉田勝一氏他四氏を新選　女子から馬上春子氏他四氏を選出し、次の決議文を採決した

決議文

▽昭和二十八年度完全就勞制の確立

▽勤労精神の涵養と個性の陶冶に努める

▽町是として大工場誘致促進に協力

▽政治的思想的な悪影響絶対排除

その他四項目

湯本町で琴の温習会

湯本町松美会では七日午前十時から同町公民館日本間に於て琴の温習会を開く

曲は六段、千鳥など十數曲、一般の参加を歡迎している

消火器の威力（小名浜）

五日午後一時二十分頃小名浜町中坪金成利惣太さん所有のトラックのエンジンから火を發しガソリンに引火して一時は驚いたが、かねて消防署の斡旋によつて購入して置いた四鹽化スター印消火器二本を使用して見事に消し止め大事に至らずに濟んだ、損害一万圓、原因は電氣のショートと見られる

なお同氏方では「本当に消火器で」と感激しており、買う時の高さに比べて威力が遺憾なく發揮された消火器を目前に見て「やすいものだ」と語つている

天氣豫報 7

（本日）北西の風日中一時やゝ強よく晴天ですが午後からは一時雲が擴がりましょう

（海上）北西の風やゝ強よく風波が高いですから漁船は注意を要します

魚菜市況 6

（小名浜中央青果市場）

卵一一、四～一一、五へらな一〇～一二ねぎ四七～五七甘諸二六～三七牛蒡七八～八二干大根二〇～二三丸大根三五人參六八～七〇大根三〇ほうれん草一四〇いもがら四六〇～五〇〇

常磐名産　みりん干

八日マデ
愛慾の果て
蛇姫様大会
上映中
金美館

市長市會議員模擬選擧
投票用紙

市長候補者
氏名

市會議員候補者
氏名

◇投票所　磐城日日新聞社

印刷の御註文の際は……
小名浜町渚廻五一
長瀬印刷所へ
電219・387

第一回洋服技術コンクール入選
純毛洋服專門
新しい感覺のカツトと裁縫
福島縣小名浜町　茨城縣太田町
大井洋服店
電小名浜630　電太田531

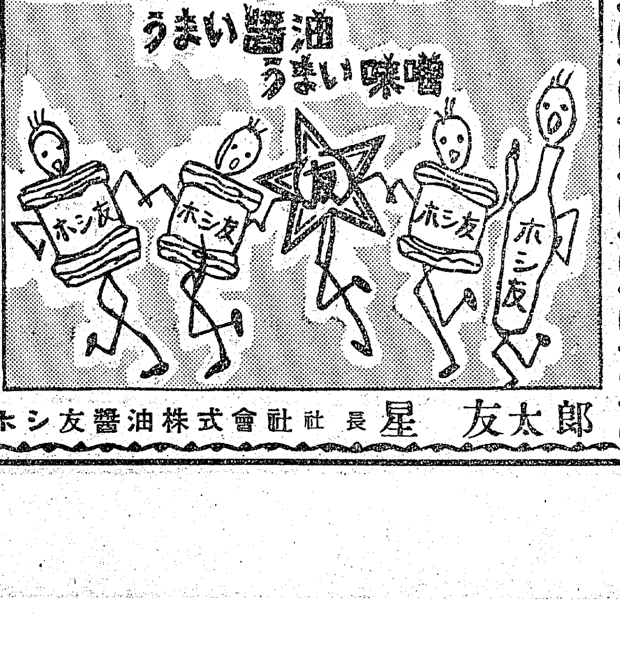
良い品　安い店
毎度有がとう御座います
婚禮家具
事務用家具　製造販賣
御宮各種取揃えました
＝チケツト御利用下さい＝
家具の專門
伊東家具店
電四六四番
營業所　平市新川町
工場　平市大町二九―三〇
【和洋指物工員さん数名募集】

美顔とパーマは
本田美容室
小名濱町

高級紳士服
中野洋服店
小名浜町船曳場

常磐線唯一の設備を誇る
効能と環境に恵まれた温泉
加賀百万石の昔より由諸深く、加賀山より湧出する湯花を人造的に加工せず天然に沈澱させて用いております
ウチミ、クジキ、慢性リウマチス、神經痛、胃病、皮膚病などに特に効果あり、また当館は有名な小名浜公園内にあり眺めもよく附近よりの評判よく毎日湯治客で賑わつておりキツト皆様に満足を與えることと思います
御夫婦の方には夫婦風呂も完備しております
◈席料一日分百圓　半日分五十圓
温泉旅館　萬星荘
小名浜公園内
電話二七五番
お泊りには部屋が完備しております電話下さればサービスカーが參上いたします
◈女中さん數名募集　依細面談

醫療法人　櫛田病院
院長　櫛田敏也
副院長　武川藤吉郎
醫員　幕内春義
醫員　橋本健二
◉出張醫員　原田肇
◉毎週土日　慶應義塾大学病院産婦人科教室
事務長　小山淳治
婦長　日向好止
植田町番所下六五の一
【保險醫　生活保護指定醫】　植田町公民館隣り　電（植田）三〇二番
◉植田駅より徒歩にて五分



ホシ友醤油株式會社　社長　星　友太郎